

議長（志村 忠昭）

これをもって、提案者の提案理由の説明を終わります。

日程第13、議案第12号、平成28年度多度津町一般会計補正予算（第4号）を議題といたします。

提案者の提案理由の説明を求めます。

総務課長、矢野君。

総務課長（矢野 修司）

議案第12号、平成28年度多度津町一般会計補正予算（第4号）について提案説明を申し上げます。

第1条、既定の歳入歳出予算の総額99億5,990万円から、歳入歳出それぞれ8,990万円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ98億7,000万円とするものでございます。

このたびの補正予算のうち、歳出における増額補正の主なものは、商工費、教育費で、減額補正の主なものは、総務費、民生費、土木費で、また不用額等の増減による補正でございます。

一方、歳入における増額補正の主なものは、町税、地方交付税、寄附金で、減額補正の主なものは、国庫支出金、繰入金、町債でございます。

第2条、地方自治法第213条第1項の規定により、翌年度に繰り越して使用することができる経費であります。

6ページをお開き下さい。

第2表、繰越明許費でございますが、款2. 総務費、項1. 総務管理費、官学連携地域活性化事業で93万8,000円、同じく、項3. 戸籍住民基本台帳費、通知カード・個人番号カード関連事業で180万4,000円、款3. 民生費、項1. 社会福祉費、臨時福祉給付金事業で、6,841万8,000円、款6. 農林水産業費、項1. 農業費、地籍調査費で5,146万4,000円、款8. 土木費、項1. 土木管理費、緊急避難路建設事業で7億7,134万9,000円、同じく、項2. 道路橋梁費、道路新設拡張事業で760万円、同じく、項3. 河川費、急傾斜崩壊対策事業で2,400万円、款10. 教育費、項2. 小学校費、町内小学校空調整備事業で2億3,134万円、同じく、白方小学校改築事業で1億701万1,000円について、それぞれ翌年度へ繰り越しを行うものでございます。

7ページをお開き下さい。

第3条、債務負担行為の補正で、第3表、債務負担行為の補正でございます。

多度津町児童館指定管理料を8,680万円に、多度津町生活支援ハウス指定管理料を2,430万円に、多度津町介護予防拠点施設指定管理料を310万円に、多度津町パークアンドライド駐車場指定管理委託料を310万円に、多度津町都市公園指定管理料を980万円に、多度津町公民館指定管理料を8,420万円に、多度津町立資料館指定管理料を2,460万円に、多度津町民会館指定管理料を6,300万円に、多度津町総合スポーツセンター指定管理料を

4,540万円に、多度津町立水泳プール指定管理料を8,260万円にそれぞれ補正するものでございます。

8ページをお開き下さい。

第4条、地方債の補正で、第4表、地方債の補正でございます。

社会福祉施設整備事業を680万円に、墓地整備事業を280万円に、道路整備事業を1億7,640万円に、河川整備事業を4,040万円に、港湾整備事業を1,530万円に、公営住宅建設事業を1,390万円に、消防施設整備事業を1億2,880万円に、教育施設整備事業を4億2,670万円に、庁舎整備事業を2,880万円に、災害復旧事業を40万円にそれぞれ補正するものでございます。

それでは、歳入歳出補正予算事項別明細書により説明を申し上げます。

34ページをお開き下さい。

歳出といたしましては、款1. 議会費は224万円を減額補正し、1億1,153万4,000円に改めるものです。

36ページをお開き下さい。

款2. 総務費は2,529万2,000円を減額補正し、10億8,835万9,000円に改めるものです。

項1. 総務管理費は2,271万4,000円を減額し、内訳として、目1. 一般管理費は424万4,000円を減額、目2. 文書広報費は104万6,000円を減額、目3. 財政管理費は5万8,000円を減額、目5. 財産管理費は1,757万1,000円を減額、目6. 企画費は1,912万1,000円を減額。

38ページをお開き下さい。

目9. 地方振興費は60万円を減額、目10. 交通安全対策費は7万4,000円を減額、目12. 行政施策費は2,000万円を増額ものです。

項2. 徴税費は154万5,000円を減額し、内訳として、目1. 税務総務費は115万4,000円を減額、目2. 賦課徴収費は39万1,000円を減額。

項3. 戸籍住民基本台帳費は36万4,000円を減額。

項5. 統計調査費は66万9,000円を減額するものです。

40ページをお開き下さい。

款3. 民生費は1億201万6,000円を減額補正し、28億7,789万1,000円に改めるものです。

項1. 社会福祉費は9,708万3,000円を減額し、内訳として、目1. 社会福祉総務費は8,073万3,000円を減額、目2. 国民年金費は5万5,000円を減額、目3. 老人福祉費は1,132万円を減額。

42ページをお開き下さい。

目6. 社会福祉施設事業費は79万5,000円を減額、目7. 障害者福祉費は418万円を減額するものです。

項2. 児童福祉費は493万3,000円を減額し、内訳として、目1. 児童福祉費は1,173万3,000円を減額、目2. 児童保育費は680万円を増額するものです。

44ページをお開き下さい。

款4. 衛生費は1,747万4,000円を減額補正し、6億4,292万7,000円に改めるものです。

項1. 保健衛生費は1,515万円を減額し、内訳として、目1. 保健衛生総務費は435万9,000円を減額、目2. 予防費は753万3,000円を減額、46ページをお開き下さい。

目3. 環境衛生費は222万6,000円を減額、目4. 火葬場費は61万円を減額、目5. 環境保全費は42万2,000円を減額。

項2. 清掃費は232万4,000円を減額し、内訳として、目1. 清掃総務費は51万2,000円を減額、目2. し尿処理費は10万8,000円を減額、目3. じん芥処理費は170万4,000円を減額するものです。

48ページをお開き下さい。

款6. 農林水産業費は360万5,000円を減額補正し、2億8,855万6,000円に改めるものです。

項1. 農業費は328万8,000円を減額し、内訳として、目2. 農業総務費は18万6,000円を減額。

目3. 農業振興費は182万8,000円を減額、目4. 農地費は125万円を減額、目5. 地籍調査費は2万4,000円を減額するものです。

項3. 水産業費は31万7,000円を減額し、内訳として、目1. 水産業振興費は13万9,000円を減額、目2. 漁港建設費は17万8,000円を減額するものです。

52ページをお開き下さい。

款7. 商工費は、738万8,000円を増額補正し、1億28万2,000円に改めるものです。

項1. 商工費の目1. 商工総務費、838万3,000円を増額し、目3. 観光費、99万5,000円を減額するものです。

54ページをお開き下さい。

款8. 土木費は1億4,627万8,000円を減額補正し、18億4,098万1,000円に改めるものです。

項1. 土木管理費は540万円を減額。

項2. 道路橋梁費は3,979万6,000円を減額し、内訳として、目2. 道路維持修繕費は財源内訳の変更でございます。

目3. 道路新設改良舗装費は3,970万円を減額、目4. 交通安全施設整備費は9万6,000円を減額するものです。

項3. 河川費は1,534万2,000円を減額し、内訳として、目1. 河川総務費は364万6,000円を減額、目2. 河川改良費は439万6,000円を減額、目3. 施設管理費は730万円を減額するものです。

56ページをお開き下さい。

項4. 港湾費の、目2. 港湾建設費7,390万円を減額するものです。

項5. 住宅費の、目1. 住宅管理費119万円を減額するものです。

項6. 都市計画費は1,065万円を減額し、内訳として、目1. 都市計画管理費は1,035万円を減額、目4. 公園事業費は30万円を減額するものです。

58ページをお開き下さい。

款9. 消防費は1,678万1,000円を減額補正し、4億7,312万1,000円に改めるものです。

項1. 消防費を同額減額するもので、内訳として、目1. 常備消防費は330万3,000円を減額、目2. 非常備消防費は177万2,000円を減額、目3. 消防施設費は1,170万6,000円を減額、目4. 防災費は財源内訳の変更でございます。

62ページをお開き下さい。

款10. 教育費は2億1,673万9千円を増額補正し、14億5,954万5,000円に改めるものです。

項1. 教育総務費は595万6,000円を減額し、内訳として、目1. 教育委員会費は6万7,000円を減額、目2. 事務局費は588万9,000円を減額するものです。

項2. 小学校費は2億3,444万5,000円を増額し、内訳として、目1. 学校管理費は109万1,000円を減額、目2. 教育振興費は130万4,000円を減額、目3. 学校建設費は2億3,684万円を増額するものです。

項3. 中学校費は304万4,000円を減額し、内訳として、目1. 学校管理費は79万3,000円を減額、目2. 教育振興費は64万6,000円を減額するものです。

64ページをお開き下さい。

同じく目3. 学校建設費は160万5,000円を減額するものです。

項4. 幼稚園費は491万5,000円を減額するものです。

項5. 社会教育費は101万7,000円を減額し、内訳として、目1. 社会教育総務費は58万8,000円を減額、目2. 公民館費は42万9,000円を減額するものです。

項6. 保健体育費は277万4,000円を減額し、内訳として、66ページをお開き下さい。

目2. 学校給食共同調理場費は254万9,000円を減額、目3. 体育施設費は22万5,000円を減額するものです。

68ページをお開き下さい。

款12. 公債費は34万1,000円を減額補正し、9億3,831万2,000円に改めるものです。

項1. 公債費は34万1,000円を減額し、内訳として、目1. 長期債償還元金は309万3,000円を増額、目2. 利子は343万4,000円を減額するものであります。

続いて、歳入について説明を申し上げます。

14ページをお開きください。

款1. 町税は9,400万円を増額補正し、28億8,502万円に改めるものです。

項1. 町民税は、3,400万円を増額。

項2. 固定資産税は、4,700万円を増額。

項4. たばこ税は、1,300万円を増額するものです。

16ページをお開き下さい。

款4. 地方交付税は、3,000万円を増額補正し、17億5,177万3,000円に改めるものです。
18ページをお開き下さい。

款7. 使用料及び手数料は168万1,000円を減額補正し、1億5,655万5,000円に改めるものです。

項1. 使用料の、目6、教育費使用料を減額するものです。

20ページをお開き下さい。

款8. 国庫支出金は7,754万円を減額補正し、9億4,382万5,000円に改めるものです。

項1. 国庫負担金は733万1,000円を減額し、内訳として、目1. 民生費国庫負担金は783万1,000円を減額、目3. 農林水産業費国庫負担金は50万円を増額するものです。

項2. 国庫補助金は7,020万9,000円を減額し、内訳として、目3. 民生費国庫補助金は7,300万円を減額、目4. 土木費国庫補助金は3,569万6,000円を減額、目6. 教育費国庫補助金は3,782万3,000円を増額、目7. 衛生費国庫補助金は66万4,000円を増額するものです。

22ページをお開き下さい。

款9. 県支出金は2,836万3,000円を減額補正し、6億3,923万5,000円に改めるものです。

項1. 県負担金は458万8,000円を増額し、内訳として、目1. 民生費県負担金は433万8,000円を増額、目3. 農林水産業費県負担金は25万円を増額するものです。

項2. 県補助金は3,295万1,000円を減額し、内訳として、目1. 総務費県補助金は150万円を減額、目2. 民生費県補助金は768万4,000円を減額、目3. 衛生費県補助金は69万9,000円を増額、目4. 農林水産業費県補助金は4,000円を減額、目6. 土木費県補助金は2,455万2,000円を減額、目8. 教育費県補助金は9万円を増額するものです。

24ページをお開き下さい。

款10. 財産収入は938万9,000円を増額し、5,249万7,000円に改めるものです。

項1. 財産運用収入、目1. 財産貸付収入は30万5,000円を増額、項2. 財産売払収入は908万4,000円を増額し、内訳として、目1. 不動産売払収入は70万9,000円を増額、目7. 出資出損精算金は837万5,000円を増額するものです。

26ページをお開き下さい。

款11. 寄附金は1億925万9,000円を増額し、1億4,604万3,000円に改めるものです。

28ページをお開き下さい。

款12. 繰入金は1億8,846万4,000円を減額し、2億342万2,000円に改めるものです。

項2. 基金繰入金を減額するもので、内訳として、目2. 財政調整基金繰入金は2億9,792万4,000円を減額、目8. 奨学基金繰入金は282万9,000円を減額、目9. 健やか子ども基金繰入金は15万1,000円を減額、目10. 学校教育施設等整備基金繰入金は1億1,244万円を増額するものでございます。

30ページをお開き下さい。

款15. 町債は5,650万円を減額補正し、20億5,761万1,000円に改めるものです。

項1. 町債の、目1. 民生債は10万円を減額、目2. 衛生債は30万円を減額、目3. 土木債は6,790万円を減額、目4. 消防債は2,140万円を減額、目5. 教育債は3,400万円を増額、目8. 総務債は120万円を減額、目11. 災害復旧債は40万円を増額するものです。

32ページをお開き下さい。

款18. 地方消費税交付金は2,000万円を増額し4億円に改めるものでございます。

以上によりまして、歳入歳出の予算総額99億5,990万円から8,990万円を減額し、98億7,000万円に改めようとするものでございます。

以上、簡単な説明ではございますが、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。